

柴崎駅周辺地区 第2回街づくり懇談会

平成30年12月19日(水)

調布市都市整備部
都市計画課・街づくり事業課

本日の内容

- 1 柴崎駅周辺の街づくりについて
(これまでの経緯及び都市計画上の位置付け)
- 2 今年度の取組状況について
- 3 街の将来像を具現化するルールづくり(地区計画)について
- 4 駅前広場を含む都市計画道路について
- 5 今後のスケジュールについて

1 柴崎駅周辺の街づくりについて

(これまでの経緯及び都市計画上の位置付け)

(1) 地区の現状・課題

<鉄道による地域の南北分断>



南北方向の自動車動線 有効活用されていない地下自由通路 通学路でもある駅前踏切 勾配がある歩行者踏切 歩車が錯綜するガード下



<防災性の低い地区構造>



すれ違いが困難な道路 線路北側沿の4m未満道路 駅南側の農用地 駅北側の農用地

(2) 柴崎駅周辺についての検討の経緯

- 平成16年度
- ・「踏切対策基本方針」（東京都）において、柴崎駅前の「つつじヶ丘5号踏切」が重点踏切に位置づけ
 - ※「地下通路等，連続立体交差事業以外の方法によって開かずの踏切を解消するべき区間」として位置づけ
- 平成22年度
- ・「柴崎駅と周辺改善協議会」が駅周辺の環境改善に関する署名運動を開始
- 平成24年度
- ・14,711名の署名を市，京王電鉄（株），東京都へ提出
 - ・国領～調布駅の連続立体交差事業が完了
 - ・「柴崎駅と周辺改善協議会」を条例に基づく「街づくり準備会」に認定
 - ・アンケート調査を実施し，鉄道横断施設の整備を中期的課題と捉え，京王電鉄と協議開始
- 平成27年度
- ・跨線橋案（橋上駅舎を含む），地下通路案についての概算事業費の比較検討を実施
 - ・平成28年第1回調布市議会定例会で，橋上駅舎化を軸とする整備方針を示す
 - ・都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）で柴崎駅南北の都市計画道路を優先整備路線に位置づけ
- 平成28年度
平成29年度
- ・柴崎駅の自由通路を含む橋上駅舎整備に向けた基本計画等の検討を実施
 - ・柴崎駅周辺のまちの将来像を見据えた街づくりの方向性，方針の検討及び自由通路を含む橋上駅舎整備における検討を実施

(3) 柴崎駅と周辺改善街づくり準備会の活動

平成28年度活動

- 鉄道横断施設の整備に向けた活動
- 11月 総会の開催
- 広報紙の発行

平成29年度活動

- 5月 総会の開催
- 柴崎駅周辺の街づくりルールについて検討
- 駅前看板の設置



準備会での協議の様子



駅前看板 (H29年度設置)

柴崎駅と周辺改善街づくり準備会 会報 Vol.3

発行 柴崎駅と周辺改善街づくり準備会 平成28年11月

街づくり準備会のこれまでの主な活動経緯

平成22年6月	柴崎駅と周辺改善街づくり準備会設立
9月	鉄道横断施設整備に向けた署名運動の開始
11月、12月	署名を調布市、京王電鉄、東京都一機出
平成23年3月	署名に対する調布市からの回答の提示
9月	調布市長の演説の実施
平成24年6月	街の整備目標として「柴崎駅と周辺改善街づくり準備会」を設立
11月	まちづくりに関するアンケート調査の実施
平成25年3月	アンケート結果の公表
4月	平成25年度定時総会の開催
8月	調布市との鉄道横断施設整備に関する協議
8月	東京都都市整備局長を初め
9月	調布市との鉄道横断施設整備に関する協議
12月	調布市との鉄道横断施設整備に関する協議
平成26年2月	調布市との鉄道横断施設整備に関する協議(2回)
3月	調布市より広幅員作成に関する協議(3回)
4月	広幅員の施行
5月	平成26年度定時総会の開催
12月	調布市より鉄道横断施設整備の検討状況の報告を受ける
平成27年3月	調布市より広幅員作成に関する協議
12月	調布市より鉄道横断施設整備方針の中間報告を受ける
平成28年2月	準備会委員で東京都都市整備局長を訪問
3月	平成28年第1回調布市議会定例会において、市から横断施設整備方針が発表される



広報誌 (H28年度発行)

(4) 柴崎駅周辺地区のまちづくりについて

- ・柴崎駅周辺地区は、調布市都市計画マスタープランにおいて**商業の拠点**と位置付けており、住民の日常生活を支え、にぎわいのある商店街を育成していくことが期待されています。

- ・鉄道による南北の地域分断に加え、「開かずの踏切」によって交通が混雑するなど**歩行環境の改善**が急務となっています。

- ・柴崎駅南北に予定されている都市計画道路が第四次事業化計画において、**優先整備路線**に位置付けています。

・開かずの踏切の解消に向けた取り組み

- ・都市計画道路整備が進むことにより、**将来(連続立体交差事業後)**を見据えた街づくりが**重要**となっています。

・【調布市都市計画マスタープラン】平成10年6月策定，平成19年1月一部改訂，調布市

・【東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)】平成28年3月，東京都・特別区・26市・2町

(5) 駅周辺の段階的整備について

- ・駅南北の都市計画道路は、優先整備路線に位置付けており、地区の課題を踏まえながら、在り方について検討。
- ・駅周辺の踏切については、いわゆる「開かずの踏切」の状態が続いており、鉄道横断施設を含めた交通環境の改善に向け、地域や鉄道事業者と協議。

⇒駅周辺の整備は、街の将来像を共有しながら、まずは歩行者などの安全性の向上を視野に、都市計画道路の整備を進める。

踏切北側画像



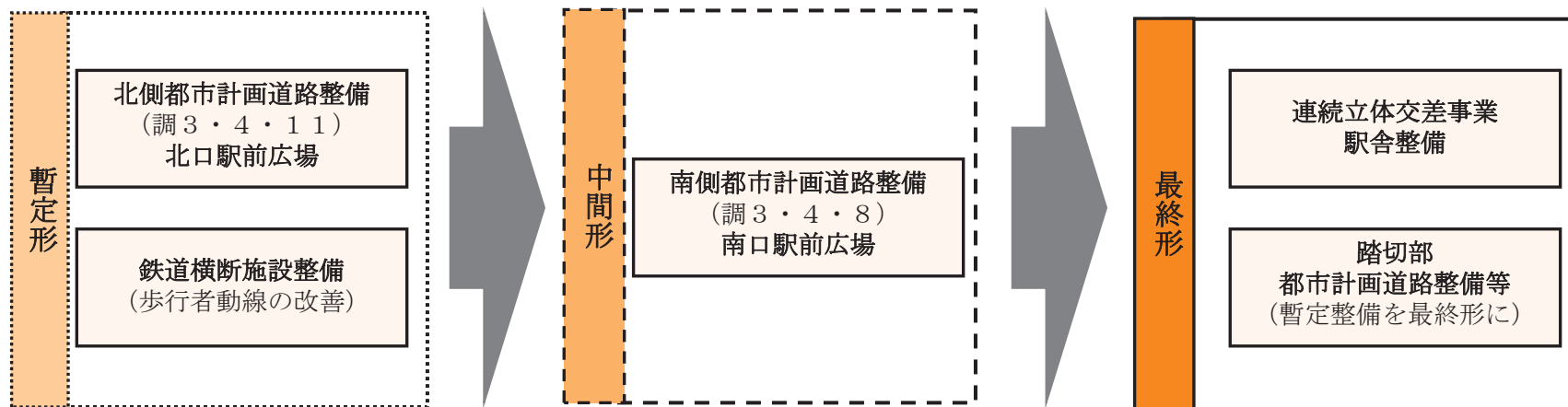
踏切北側画像



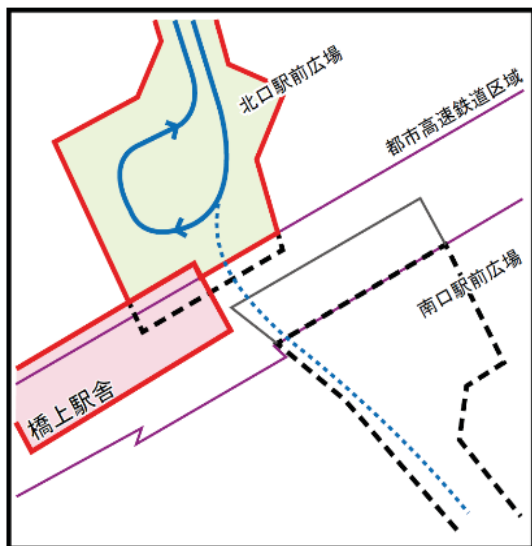
踏切南側画像



連続立体交差事業を見据えた段階的整備イメージ図

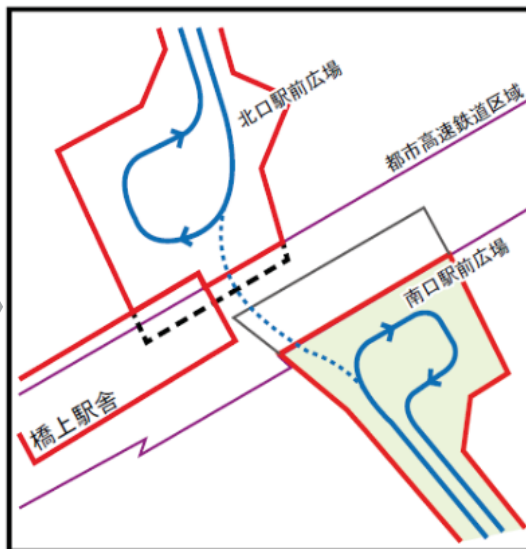


【暫定形】



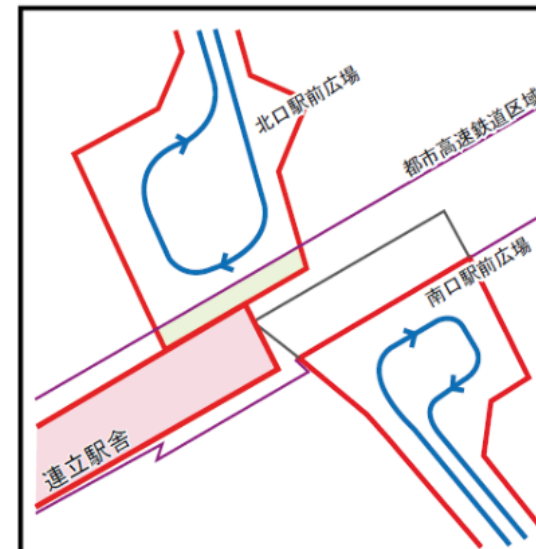
- ・北口駅前広場を含む都市計画道路 (調3・4・11) 整備
- ・自由通路を含む橋上駅舎化

【中間形 (暫定～最終)】



- ・南口駅前広場を含む都市計画道路 (調3・4・8) 整備

【最終形】

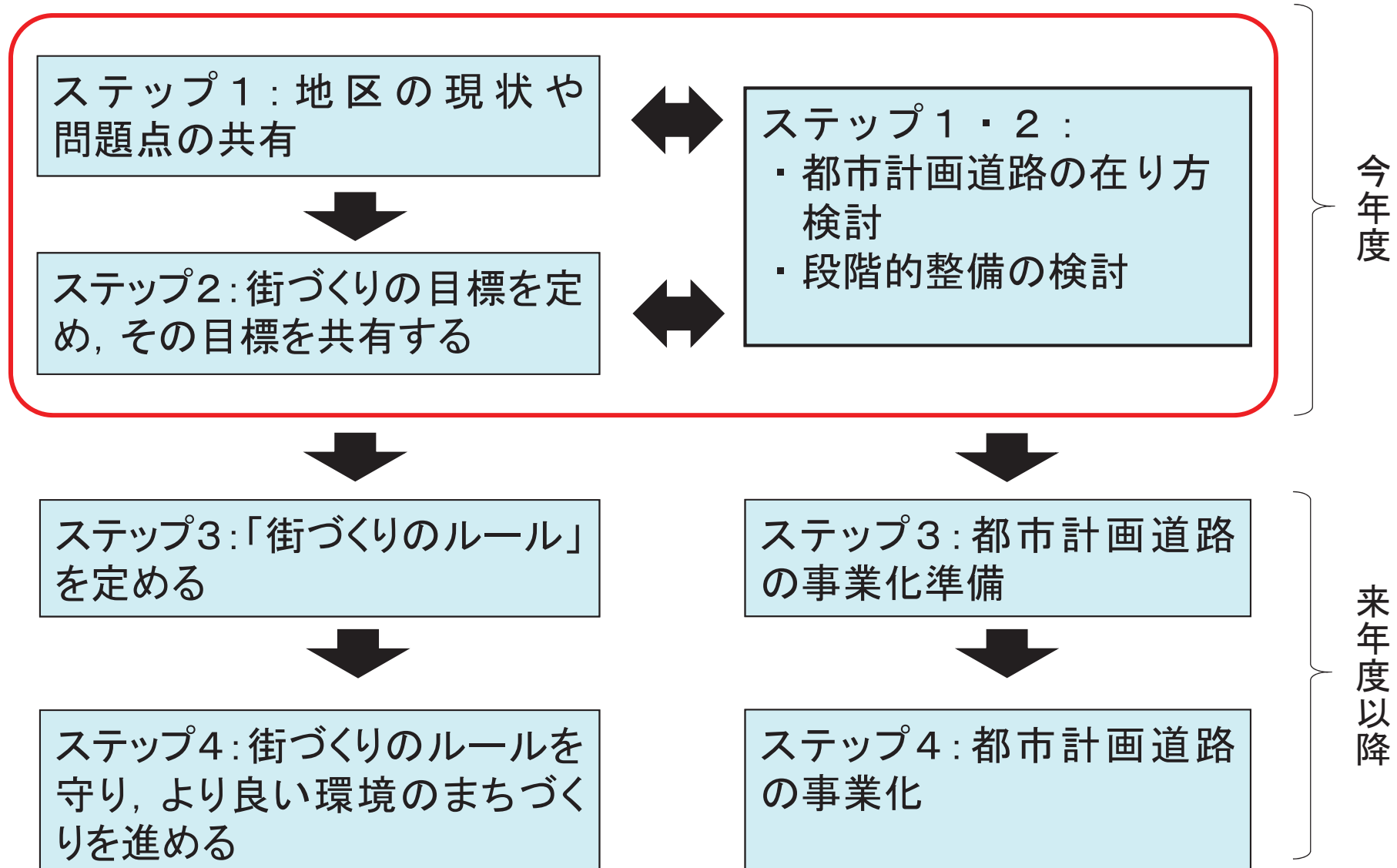


- ・連続立体交差 (踏切廃止) 実施
- ・西側自由通路の廃止

※現状の都市計画を基に、段階的整備についての検討案を記載したものであり、決定されたものではありません。
 ※都市計画道路の在り方を検討しながら、段階的整備についても検討を進めてまいります。

2 今年度の取組状況について

(1) まちづくりのステップ

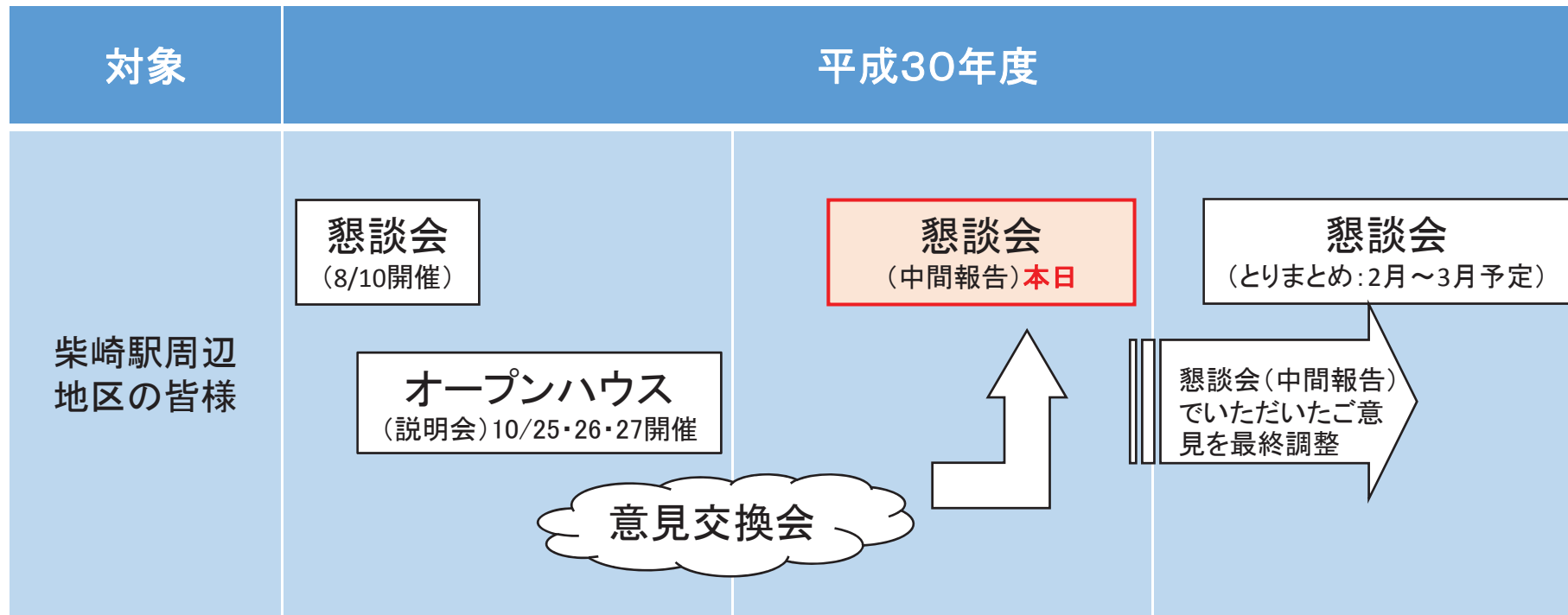


(2) 今年度の取組状況

主な取組内容

市と地域の皆様でまちの将来像の共有

- ・柴崎駅周辺や都市計画道路沿道等の賑わいや安全な歩行者空間の確保等に対する意見交換
- ・都市計画道路の在り方に対する意見交換



(3) オープンハウスについて

○開催日時

平成30年10月25日(木曜日) 午後5時から午後8時まで

平成30年10月26日(金曜日) 正午から午後3時まで

平成30年10月27日(土曜日) 午後1時から午後4時まで

○開催場所 調布市青年会議所

○意見交換の内容

- ・柴崎駅周辺の街の将来像を具現化するルールづくりについて
- ・駅前広場を含む都市計画道路の在り方について など

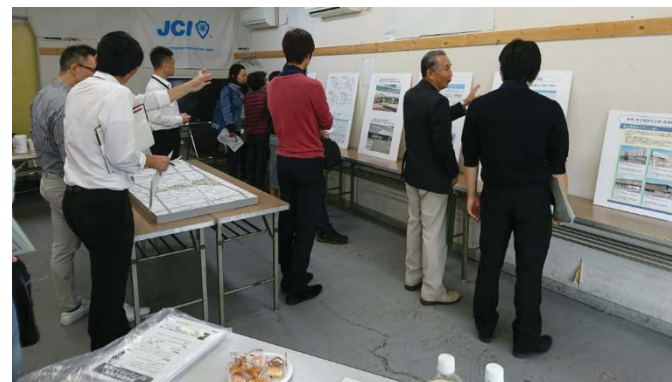
○来場者数

・3日間累計 合計149人

開催日	来場者数
平成30年10月25日(木)	41人
平成30年10月26日(金)	32人
平成30年10月27日(土)	76人

(3) オープンハウスについて(続き)

○オープンハウスの様子



(4) これまでにいただいたご意見の紹介

①将来のまちの姿について

分類	主なご意見
まちの雰囲気について	○現状のレトロで落ち着いた雰囲気を残して欲しい。
柴崎駅周辺にふさわしい土地利用について	○賑わい・活気のある魅力的な商店街になるとよい。
街並みについて	○低層の建物を基本とした街並みにして欲しい。
まちの問題点について	○道路が狭く歩行者にとって危険なので、安心して歩ける安全なまちにして欲しい。 ○踏切について早く対策して欲しい。
沿道の賑わい形成・活性化について	○買い物の利便性が悪いので改善して欲しい。

②都市計画道路のあり方について

分類	主なご意見
道路について	○歩行者や自転車が安全に通行できるような構造で整備して欲しい。
駅前広場について	○バス・タクシーが入るようにして欲しい。 ○柴崎のまちに合ったサイズを考えてほしい。
車両の南北通過について	○車両の南北通過は必要。 ○車両の南北通過は不要。
その他	○早期に整備して欲しい。

③その他

分類	主なご意見
鉄道について	○早期に連立事業を実施して、踏切を除却して欲しい。 ○連立事業の先行きが見えないのであれば、橋上駅舎を暫定整備してほしい。 ○フラットで乗れる駅は使いやすく、愛着を感じられるため貴重である。

このほかにも、様々なご意見を多数いただいています。